

《郷土博物館 令和 6 年度特別展》

茂木佐平治邸の百年

～醤油醸造家の邸宅から市民会館へ～

野田市郷土博物館では、10 月 5 日から 12 月 16 日まで令和 6 年度特別展として「茂木佐平治邸の百年 醤油醸造家の邸宅から市民会館へ」を開催する。郷土博物館に隣接する野田市市民会館は今年、建築から 100 年の節目を迎えた。醤油醸造家・茂木佐平治家の邸宅時代の生活の様子や市民会館となってからの活用など、100 年の歩みと見どころを紹介する。

市民会館は、大正 13 年（1924 年）ごろに建てられた醤油醸造家・茂木佐平治家の旧宅で、昭和 31 年（1956 年）に野田醤油株式会社（現・キッコーマン株式会社）の創立 40 周年を記念して野田市に寄贈された。翌年から市民会館として使用され、市民の文化活動と交流の場として活用されてきた。

木造平屋建て瓦葺きの寄棟造りで庭園を備えた趣のある邸宅は、大正期の近代和風建築の好例として貴重なものであり、主屋と茶室は平成 9 年（1997 年）に国登録有形文化財に、庭園は平成 20 年（2008 年）に千葉県初の国登録記念物（名勝地関係）となっている。

今回の特別展では、図面や古写真などをおして茂木佐平治邸の建築から現在までの変遷をたどり、邸宅時代の生活の様子から市民会館となってからの活用など、100 年の歩みと見どころを紹介する。

また、関連事業として、講演会や学芸員による展示解説、季節の建具・家具の公開も行う。

【会期】令和 6 年 10 月 5 日（土）～12 月 16 日（月）

【会場】野田市郷土博物館 1 階展示室

野田市野田 370-8 電話：04-7124-6851

【料金】無料

【関連事業】

① 特別展関連講演会

茂木佐平治邸の建築の魅力や地域の文化財としての価値についての講演

演題：茂木佐平治邸の魅力と価値～歴史から未来へ～

日時：令和 6 年 11 月 23 日（土）13 時 30 分～15 時 30 分

講師：小沢朝江氏（東海大学建築都市学部建築学科教授）

会場：市民会館 松・竹・梅の間

費用：無料

定員：先着 30 人（事前申込み）

申込：10 月 20 日（日）から受付（電話、ファクス、ホームページ）

② 学芸員による展示解説

日時：10 月 6 日（日）、19 日（土）、11 月 3 日（日）、16 日（土）、
12 月 1 日（日）、14 日（土）の 13 時 30 分～14 時

会場：郷土博物館 1 階展示室

費用：無料

備考：事前申込み不要。直接会場へ

③ 茂木佐平治邸 季節の建具・家具公開

邸宅で使用されていた夏障子や掘りごたつなどの季節の建具・家具を設置

日時：10 月 13 日（日）、11 月 10 日（日）、12 月 8 日（日）の 9 時～17 時

会場：市民会館内

費用：無料

備考：邸内を自由に見学可。各日とも 10 時からと 14 時からの 2 回、博物館学芸員による解説ツアーを実施（所要時間 45 分程度）。申し込み不要。大玄関に集合

問合せ＝野田市郷土博物館・市民会館 直通 04-7124-6851

野 田 市